

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、名古屋市の文化施設の管理運営などを行い、もって個性豊かな魅力ある市民文化の創造に寄与した。

1 文化施設等を活用して、市民が文化芸術に触れる機会と場を提供する事業

文化芸術の振興を図るため、名古屋市から指定管理者として受託している文化施設等を活用して、様々な分野の文化芸術に関する体験事業や鑑賞事業を実施することで、市民が文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保、提供し、豊かで充実した生活の実現に寄与した。

参加・体験事業

(1) 文芸作品募集事業 (補助金事業 決算額 1,679,754円)

1 子どものための文芸コンクール「書こう! きみの物語」

小中学生を対象に童話、児童文学、小説の創作作品を公募し、優秀作品に賞を授与するとともにウェブサイトで公開した。

作品募集期間/2024年7月16日(火)~9月17日(火)

応募件数/61件

選考/小学1~2年生、小学3~6年生、中学生の各部で最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作2件の計15件の入賞作品を選考。

選考...ながおたくま、藤 真知子、増田喜昭

授賞式/2024年12月22日(日) 名古屋能楽堂会議室 入場者数/63人

2 コトノハなごや

名古屋にまつわる写真から想起される短編の創作作品を公募し、優秀作品に賞を授与するとともに、ウェブサイトで公開した。あわせて、選考委員が受賞作品の講評や文芸の魅力語る関連イベント「コトノハなごやサロン」を開催した。

作品募集期間/2024年7月16日(火)~9月2日(月)

応募件数/278件

一次選考/愛知淑徳大学の学生により入選20作品を選考。

最終選考/入選作品から金賞1件、銀賞2件、佳作2件の計5件の入賞作品を選考。

選考...太田忠司、奥山景布子、中村 航

コトノハなごやサロン

2024年12月21日(土) 名古屋能楽堂会議室 入場者数/30人

(2) 学生参加事業 (補助金事業 決算額 2,455,005円)

NAGOYA GROOVIN' SUMMER 2024

学生の文化芸術活動を支援するため、学生参加型の事業を企画。今回は、地元で活動する中高生のジャズビッグバンドが多数出演する音楽イベントを開催した。

日程/2024年8月10日(土)~11日(日)〈4回〉 会場/アマノ芸術創造センター名古屋

出演/名古屋市立守山西中学校、向陽高校など13組 (392人)

ゲスト/jizue、Wu-Xing

入場者数/1,840人 (入場者好評価率/91.5%)

(3) 子どもアートランド (補助金事業 決算額 6,817,134円)

「子どもアート万博」「子どもアートピア」に続く、地域と連携した子ども向け参加体験イベントを実施。今回は守山文化小劇場を中心に、金城学院大学等と連携し、音楽をテーマにした公演やワークショップを通じて、子どもたちが文化芸術に興味を持つきっかけをつくった。

日程/2025年3月15日(土)~16日(日) 会場/守山文化小劇場、守山区役所講堂等

出演/中部フィルハーモニー交響楽団、金城学院大学音楽芸術学科

ラストラダカンパニー 他

助成/一般財団法人地域創造、芸術文化振興基金

入場者数/2,518人 (入場者好評価率/95.3%)

(4) 子ども美術展 (自主財源事業 決算額 670,821円)

子ども名画展～なごやのまち～

名古屋市内の名所やランドマーク施設などで開催されている子ども向け絵画コンクール(写生大会)の優秀作品を、名古屋の中心地に位置する市民ギャラリー栄に集めて再展示した。

日程/2025年1月7日(火)～12日(日) 会場/市民ギャラリー栄

出品施設/名古屋港、農業文化園・戸田川緑地、東谷山フルーツパーク、鶴舞公園
名古屋市科学館

出展作品数/120作品

入場者数/1,034人 (入場者好評価率/84.2%)

鑑賞事業

(1) なごや子どものための巡回劇場 (補助金事業 決算額 8,766,806円)

演劇、人形劇、音楽劇、管弦楽、バレエ等の公演を、子どもたちに身近な会場(文化小劇場など)で開催した。

[上期]

- 1 森高子バレエ教室・メグミバレエスクール・成瀬ひろみバレエスタジオ「眠れる森の美女」
日程/2024年8月7日(水)、9日(金)、21日(水)、23日(金)〈8回〉
会場/西文化小劇場、瑞穂文化小劇場、熱田文化小劇場、中川文化小劇場
入場者数/2,407人 (入場者好評価率/94.4%)
- 2 名古屋フィルハーモニー交響楽団「名フィルがやってきた！」
日程/2024年8月8日(木)、9日(金)〈4回〉
会場/昭和文化小劇場、中村文化小劇場
入場者数/1,194人 (入場者好評価率/97.1%)
- 3 人形劇団パン「ジャックと豆の木」
日程/2024年8月16日(金)、29日(木)〈4回〉
会場/名東文化小劇場、南文化小劇場
入場者数/901人 (入場者好評価率/84.0%)
- 4 狂言共同社「狂言がやってきた！」
日程/2024年8月20日(火)、22日(木)〈4回〉
会場/天白文化小劇場、守山文化小劇場
入場者数/407人 (入場者好評価率/95.4%)

[下期]

- 1 岩瀬よしのりとワンステップ「ワンステップコンサート&うたものがたり『飛びアンリー』」
日程/2025年3月26日(水)、27日(木)〈4回〉
会場/北文化小劇場、緑文化小劇場
入場者数/722人 (入場者好評価率/91.3%)
- 2 総合劇集団俳優館「ぐりむ♪りむりぐ♪むりぐ♪りむ」
日程/2025年3月26日(水)、28日(金)〈4回〉
会場/港文化小劇場、千種文化小劇場
入場者数/633人 (入場者好評価率/78.3%)
- 3 セントラル愛知交響楽団「ハローオーケストラ」
日程/2025年3月27日(木)、28日(金)〈4回〉
会場/青少年文化センター、東文化小劇場
入場者数/1,527人 (入場者好評価率/98.8%)

〈全16区32公演〉入場者数計/7,791人 (入場者好評価率/91.3%)

(2) 子どもに贈る文化芸術体験提供事業 こんにちは！子どもTouch【新規】

(補助金事業 決算額 1,448,820円)

諸事情で劇場に足を運ぶことが困難な子どもたちに文化芸術を届けるアウトリーチ事業を開催した。(☆印はNagoya POP UP ARTIST認定アーティスト)

日程・会場・出演

- 8月21日(木)わいわい子ども食堂/SHANTI☆
鑑賞者数/74人(鑑賞者好評価率/94.5%)
- 8月24日(土)母子生活支援施設名古屋市にじが丘荘/劇団うりんこ
鑑賞者数/13人(鑑賞者好評価率/77.8%)
- 8月27日(火)ソーネみんなでごはん/とっぽとがーこ(クラウン)☆
鑑賞者数/48人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 9月1日(日)母子生活支援施設名古屋市にじが丘荘/愛知音楽団colors
鑑賞者数/28人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 10月20日(日)母子生活支援施設愛知しらゆり荘/人形劇団むすび座
鑑賞者数/42人(鑑賞者好評価率/85.7%)
- 11月9日(土)児童養護施設金城六華園/ミコアポコ☆
鑑賞者数/70人(鑑賞者好評価率/80.6%)
- 11月16日(土)あじまわいわい食堂/arbre
鑑賞者数/60人(鑑賞者好評価率/94.7%)
- 11月17日(日)児童養護施設名古屋市ひばり荘/performer PepE☆
鑑賞者数/45人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 11月17日(日)かけはし子ども食堂/Le Bois Quartet
鑑賞者数/80人(鑑賞者好評価率/92.9%)
- 1月11日(土)そんぼの家 星崎/竹本知子
鑑賞者数/25人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 2月9日(日)ぴよっこ食堂/ピッコロ・トレ
鑑賞者数/72人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 2月27日(木)子ども食堂Qchan/三浦可菜
鑑賞者数/34人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 3月9日(日)児童養護施設那爛陀学苑/funnycle☆
鑑賞者数/40人(鑑賞者好評価率/100.0%)
- 3月15日(土)いしき食堂/Perc. Park.
鑑賞者数/61人(鑑賞者好評価率/72.7%)
- 3月16日(日)子ども食堂わんぱくまつり/加藤みきお&加藤ひろみち☆
鑑賞者数/100人(鑑賞者好評価率/100.0%)

〈実施回数15回〉鑑賞者数計/792人(鑑賞者好評価率/93.3%)

(3) 市民のための芸術鑑賞会 (自主財源事業 決算額 10,402,534円)

大中規模ホールを会場に、優れた舞台芸術を鑑賞していただく公演を開催した。

1 桂文枝 春風亭小朝 東西落語名人会

日程/2024年5月15日(水)〈1回〉
会場/Niterra日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
入場者数/1,114人(入場者好評価率/87.0%)

2 人形浄瑠璃「文楽」

日程/2024年10月13日(日)〈2回〉
会場/Niterra日本特殊陶業市民会館ビレッジホール
入場者数/1,566人(入場者好評価率/92.1%)

(4) 市民半額鑑賞会 (自主財源事業 決算額 1,371,486円)

日本演劇興行協会加盟ホールである御園座の公演を半額で市民に提供した。

第1回	2024年 6月～8月	応募枚数3,200枚	当選枚数 604枚	提供枚数 541枚
第2回	2024年11月～2025年1月	応募枚数2,287枚	当選枚数 648枚	提供枚数 561枚
第3回	2025年 3月	応募枚数1,682枚	当選枚数 208枚	提供枚数 185枚
		計 7,169枚	1,460枚	1,287枚

補助／公益社団法人日本演劇興行協会

友の会事業 (自主財源事業 決算額 7,343,297円)

会員向けの落語会を行うとともに、催し物情報等を掲載した情報紙「友の会だより」を発行した。

- 1 事業団主催事業などの会員向け優先予約や割引
- 2 会員への情報提供事業
市内文化情報やイベント情報を毎月送付
- 3 会員を対象とする文化事業
春風亭小朝新春独演会
日程／2025年1月27日(月) 会場／青少年文化センター
入場者数／710人 (入場者好評価率／83.0%)

2 表彰等の実施、活動の場の提供及び相談助言を通じて、芸術家及び文化芸術団体等の創造活動を支援する事業

文化芸術活動のうち創作や発表といった創造的な活動を行う環境を整備するため、文化芸術を支える芸術家及び文化芸術団体等を対象として、表彰・コンクールを実施するほか、活動の場を提供したり、相談に応じることを通じて、創造的な文化芸術活動を支援することにより、文化芸術の振興に寄与した。

(1) 総合舞台芸術公演 (補助金事業 決算額 32,209,680円)

名古屋市文化振興事業団2025年企画公演ミュージカル「オズの魔法使い」

『虹の彼方に』などのミュージカルナンバーで知られるブロードウェイミュージカルの名作「オズの魔法使い」を、若手の舞台芸術関係者を中心としたスタッフ・キャストで制作・上演した。

日程／2025年2月14日(金)～16日(日)〈6回〉 会場／青少年文化センター
上演台本・訳詞・演出／横山清崇 音楽監督・指揮／石崎真弥奈
管弦楽／エメラルドシティ管弦楽団 (若手中心に特別に編成するオーケストラ)
オーディション応募者数／145人 出演者数／34人
入場者数／2,972人 (好評価率／94.7%)

〈関連事業〉

- 1 企画公演のあゆみ「ポスター・写真展」
日程／2024年12月18日(水)～2025年2月17日(月)
会場／ナディアパーク7階 文化情報ひろば
鑑賞者数／3,011人 (鑑賞者好評価率／100%)
- 2 「オズの魔法使い」応援プロジェクト
オーディション落選者からの選抜による福祉施設への出張コンサート
・北部地域療育施設よつば
日程／2025年1月15日(水) 入場者数／67人
・障害者支援施設ひまわりの風
日程／2025年1月17日(金) 入場者数／42人
・生活介護施設みどりみんなの家
日程／2024年1月23日(木) 入場者数／34人

補助／公益財団法人 J K A

(2) 企画コンペティションによる美術展 ファン・デ・ナゴヤ美術展2025

(補助金事業 決算額 2,488,263円)

次世代を担う企画者・美術家からのアイデアを公募し、コンペティションによる選考を経て、文化芸術の新たな発信源となるような意欲的な美術展を開催。なお、会場監視員を芸術大学の学生に依頼するなど、若い世代のセルフマネジメントにつながる実践の場として活用した。

1 美術展 (応募14件から3企画を採用)

日程/2025年1月10日(金)～19日(日) 会場/市民ギャラリー矢田

企画/第1展示室 「YAKUDOU～踊りの行方と身体表現」 企画/辻將成

第2-3展示室 「木の外側から森の内側まで」 企画/佐藤健博

第4-7展示室 「フレームの中、フレームの外、ゆらぎの境界」 企画/浅尾楽

入場者数/1,857人 (入場者好評価率/86.2%)

2 次年度企画募集

応募件数/15件 採択件数/3件

(3) 舞台芸術創造事業 (補助金事業 決算額 3,342,116円)

ONE FOCUS 一人芝居 一佃典彦・荘加真美・おぐりまさこ

名古屋文化振興賞・戯曲部門最初の入選作であるひとり芝居「審判～ホロ苦きはキャラメル味の味～」(作/佃 典彦)の初となる本人出演のほか、実力が試されるひとり芝居に実力派俳優が挑んだ。関連事業として、「名古屋の演劇の未来」と題したトークセッションを開催し、未来の演劇人にメッセージを贈った。

日程/2025年1月25日(土)～26日(日)〈本番2回、トークセッション2回〉

会場/東文化小劇場

〈公演〉

出演/佃 典彦、荘加真美、おぐりまさこ

演出/八代将弥、はせひろいち、関戸哲也

入場者数/403人 (入場者好評価率/93.8%)

〈トークセッション〉

1月25日(土) 出演/佃 典彦、はせひろいち、神谷尚吾、関戸哲也、八代将弥
ニノキノコスター、白藤花音 司会/佐和ぐりこ

1月26日(日) 出演/伊沢 勉、荘加真美、おぐりまさこ、元山未奈美、菅沼翔也
七星東子 司会/佃 典彦

入場者数/186人 (入場者好評価率/81.5%)

(4) 名古屋市民芸術祭 2024 (補助金事業 決算額 4,744,109円)

総合的な芸術の祭典として、2024年10月～11月に名古屋市民芸術祭2024を開催した。

1 主催事業

①名古屋いけばな芸術展2024

日程/2024年10月22日(火)～27日(日) 会場/市民ギャラリー栄

出品者数/226人 入場者数/5,617人 (入場者好評価率/82.3%)

②名古屋市民美術展

日程/2024年11月19日(火)～24日(日) 会場/市民ギャラリー栄

出品者数/159人 入場者数/2,806人 (入場者好評価率/78.4%)

友好都市協定を締結している岩手県陸前高田市の「陸前高田市民芸術祭」からの絵画10作品を展示した。

入場者数計/8,423人 (入場者好評価率/80.4%)

2 参加事業

参加公演 20公演 ※応募件数47件

受賞公演

市民芸術祭賞 1公演

〔音楽〕金原聡子 ソプラノリサイタル～乙女たちの願い～

市民芸術祭特別賞 4公演

〔音楽〕和洋折衷エンタメ賞/OpeRaku 落語オペラ

「まんじゅう怖い」・「転失気」

〔演劇〕精励賞/なごや芝居の広場公演

「楽屋一流れ去るものはやがてなつかしき」

〔伝統芸能〕名古屋伝承普及賞/絃衣の会 佐藤亜衣 箏・三絃リサイタル
古典をみつめてⅡ～名古屋の遺徳～

技芸継承賞/公益財団法人能姫町財団 第二回 若獅子能

入場者数計/6,928人

(5) 歴史文化普及啓発事業 やっとかめ文化祭DOORS 〈実行委員会形式〉

(負担金事業 決算額 15,209,419円)

歴史的建造物や文化資産を活用する名古屋独自の歴史文化のイベント「やっとかめ文化祭DOORS」(2024年10月26日(土)～11月17日(日))のうち、名古屋の優れた伝統芸能を紹介する「まちなか芸披露」として、舞台公演を制作する「舞台鑑賞事業」2公演と、まちなかで気軽に伝統芸能に触れていただく「まちなか鑑賞事業」及び「体験事業」を実施した。

1 まちなか芸披露・舞台鑑賞事業

①新作能「草薙神剣～KUSANAGI SWORD Sacred Treasure～」

草薙神剣が名古屋に祀られているという史実・伝承から新作の能を創作。

名古屋市内の小学生が謡を体験し発表するとともに、若い世代が創作狂言に参加するなど、次世代が能楽に触れるプログラムも実施した。

日程/2024年11月2日(土)〈1回〉 会場/名古屋能楽堂

出演/衣斐愛、井上松次郎、白鳥小学校の子どもたち、公募した子方 他

入場者数/541人 (入場者好評価率/86.8%)

②こども寄席見て

若い世代をターゲットに女流実演家による常磐津、落語、浪曲の公演を開催した。

日程/2024年11月9日(土)〈1回〉 会場/昭和 문화小劇場

出演/常磐津綱鵬、立川小春志、玉川奈々福

入場者数/181人 (入場者好評価率/96.2%)

2 まちなか芸披露・まちなか鑑賞事業及び体験事業

①オープニング in ナディアパーク

日程/2024年10月26日(土) 会場/ナディアパーク・アトリウム

出演/井上松次郎、結noKAI(稲垣舞比、工藤彩夏)、田中佐京 他

入場者数/1,300人

②まちなか芸披露 in イオンモールNagoyaNoritakeGarden

日程/2024年11月4日(月祝) 会場/イオンモールNagoyaNoritake Garden

出演/佐藤友彦、日本舞踊工藤流、常磐津綱連、結noKAI(五條美佳園、結月櫻)、佐藤綸花 他

入場者数/1,600人

③まちなか芸披露 in 金シャチ横丁

日程/2024年11月16日(土) 会場/名古屋能楽堂会議室(雨天のため会場変更)

出演/結noKAI(内田有美、西川古祐、花柳磐優)、プチヴィオレ、尾張徳川隊 他

入場者数/1,560人

④お座敷ライブ、尾州久田流茶会、なごや和菓子スペシャルプログラム、しゃちほこチャレンジ

日程/2024年10月26日(土)～11月17日(日)

会場/志ら玉、か茂免、尾州久田流、愛知菓子会館

入場者数/222人

入場者数計/5,404人 (入場者好評価率/92.9%)

(6) ナゴヤ・パフォーマー事業 Nagoya POP UP ARTIST 〈実行委員会形式〉
(負担金事業 決算額 1,376,261円)

アーティストの活動支援とまちの賑わいづくりに貢献するため、公募によるオーディションで、地下鉄駅や商業施設等で自由にパフォーマンスができるライセンスを合格者に発行した。

新規アーティスト選考

一次選考(書類・映像) 2024年7月16日(火) 応募61組から28組を選考

二次選考(実技) 2024年8月27日(火) 28組から24組を選考

認定アーティスト数/累計132組

登録会場/名古屋城、鶴舞公園など市内16施設

実施回数(累計) /1,040回

(7) イベント開催等支援事業 (自主財源事業 決算額 5,368,116円)

1 イベント開催支援

イベントの開催を検討している主催者に、企画から実施に至るまでの開催支援を行うとともに、地元で活躍するアーティストの発表の場としての機会を創出した。
受注件数/6件(トルコ古典音楽コンサート、名古屋城本丸薪能 他)

2 名古屋市文化振興事業団チケットガイドの運営

事業団が管理する23施設をオンラインでつなぐチケット販売システムを活用し、地元の文化芸術をサポートするチケットガイドを運営した。
販売枚数/36,492枚

3 文化芸術に関する相談窓口

各種助成金、サークル・団体紹介、公演やイベントに関する相談など、文化芸術に関する相談窓口をチケットガイドに設けた。
相談件数/151件

(8) 名古屋市文化振興事業団芸術創造賞 (自主財源事業 決算額 1,106,784円)

前年度における芸術創造活動が特に顕著で、名古屋市域の文化芸術の向上と発展に寄与し、今後とも活躍が期待できる個人(団体)を選考し、第40回芸術創造賞を授与した。
受賞者/箱崎由衣〈音楽(クラリネット)〉、八代将弥〈演劇(劇作・演出・俳優)〉
授賞式/2024年8月23日(金) 青少年文化センター 7th café 入場者数/10人

(9) 名古屋市文化振興事業団演劇賞 (自主財源事業 決算額 472,090円)

名古屋女性演劇賞の授与

2018年6月にご逝去された故江崎順子氏(劇団・夏蝶)のご遺族からの寄付金をもとに、故人の演劇分野の振興に対する情熱を後世に受け継ぐことを目的として、名古屋市域の演劇の振興に寄与し、今後とも活躍が期待できる女性演劇関係者(個人)を選考し、名古屋女性演劇賞を授与した。

受賞者/堀 優子〈俳優〉

授賞式/2025年3月13日(木) 名古屋能楽堂会議室 入場者数/23人

(10) 実演家インターンシップ (自主財源事業 決算額 458,914円)

「芸どころ名古屋」を支える次世代の人材を育成するため、伝統芸能をはじめとする文化芸術の世界に進みたい学生等が、プロの実演家が開設する稽古場での指導を体験するインターンシップ型事業を実施した。あわせて、興味や関心のある学生等を対象に、体験型ワークショップを開催した。

1 能楽インターンシップ

能楽協会名古屋支部に加盟する5団体の稽古に参加したい若者を募集。最初から8回までの稽古指導料を負担した。
実施団体/5団体 (シテ方…観世流、宝生流、狂言方…和泉流3団体)
参加人数/3人

2 能楽体験ワークショップ

能楽の魅力向上と普及のため市内中学校に出向き、体験型ワークショップを開催した。
日程/2024年7月18日(木) 会場/名古屋市立桜丘中学校
講師/井上松次郎、鹿島俊裕
参加者数/301人 (参加者好評価率/77.1%)

3 文化芸術に関する情報を収集し、市民に提供する事業

文化芸術の活性化を図るため、市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等の創造活動の状況の調査及び資料収集を行い、それらの情報を情報誌の発行やウェブサイトの運営等の様々なかたちで広く発信することを通して、文化芸術に関する情報を広く市民に提供することにより、市内の文化芸術の活性化を図った。

(1) 文化情報誌の発行 (補助金事業 決算額 2,361,422円)

「なごや文化情報」(12ページ)を発行し、名古屋市域における舞台芸術、美術、文学、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供した。
発行部数/1回につき8,000部
発行回数/4回(季刊)
掲載内容/この人と…(410号/佐々木仔利子、411号/五條園美、412号/唐津絵理)
#zoom up(410号/松村一葉、411号/野口あや子、412号/務川慧悟
413号/ニノキノコスター) 他

(2) 文化情報ひろばの運営 (補助金事業 決算額 7,865,098円)

市内及び近郊で開催される公演や美術展のチラシの配架、ポスター掲出、CINEMAPORTでの映画情報の提供、文化芸術関係の図書の見覧コーナーを設けるなど、ナディアパーク7F文化情報ひろばを運営した。
チラシ配架数/3,225件
図書数/約3,000冊

(3) 「きみのあした」外国語字幕つきウェブ配信【新規】
(自主財源事業 決算額 906,397円)

事業団設立40周年を記念して令和5年度に上演したオリジナルミュージカル「きみのあした」の動画に、中国語、英語、ベトナム語の3か国語の字幕をつけて無料配信するとともに、翻訳したデジタルパンフレットをダウンロードできるようにした。
視聴回数/356回

4 文化活動拠点づくりのための文化事業

市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を生かした施設運営事業を行った。

(1) 施設管理

名古屋市から指定管理者として受託したアマノ芸術創造センター名古屋、名古屋市青少年文化センター、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場15館（中村・南・西・港・天白・名東・守山・北・緑・東・熱田・千種・中川・瑞穂・昭和）、名古屋市民ギャラリー2館（栄・矢田）、名古屋市演劇練習館、名古屋市東山荘及び名古屋市上社レクリエーションルーム、合計23施設の管理運営を行った。

※青少年文化センター（ホール、リハーサル室、研修室）は、2023年4月1日から2024年8月31日まで天井脱落対策工事のため休館。

※アマノ芸術創造センター名古屋は、2024年9月2日から12月28日まで外壁工事のため休館。

※名古屋能楽堂は、2024年4月1日から10月31日まで天井脱落対策工事のため休館。

※港文化小劇場は、2024年6月1日から8月31日まで空気調和機工事のため休館。

※緑文化小劇場は、2024年9月1日から11月30日まで外壁工事のため休館。

※守山文化小劇場は、2024年10月14日から10月21日まで搬入エレベーター更新工事のため休館。

※名東文化小劇場は、2025年2月2日から2月21日まで舞台照明設備調光卓取替工事のため休館。

(2) 施設事業

上記の23施設において、年度当初に372事業を計画し、新規事業を含め382事業を企画した。うち2事業を中止して380事業を実施した。主な事業は下記の通り。

主な事業

1 未来の鑑賞者育成事業

公益還元事業として、市内の小学4年生を対象に生の文化芸術にふれる機会を提供し、次世代の鑑賞者を育てることを目的としてクラシック音楽の体験型レクチャーコンサートを実施した。

開催時期／6月 13公演

会場／文化小劇場7館（西・名東・北・緑・東・熱田・昭和文化小劇場）

参加者／名古屋市内の小学4年生（48校、3,168人）

2 0・1・2シアター

乳幼児（主に0～2歳児）の子を持つ保護者の方が、子どもと一緒に音楽やお芝居などの生の舞台芸術に触れて楽しんでいただく公演を実施した。

授乳室・おむつ替えベッド・ベビーカー置き場の設置や、チケットのウェブ予約・当日窓口精算（キャンセル可）などのサポートを実施。

会場／文化小劇場15館 公演数／18公演

3 劇場パートナーの運営

各文化小劇場において、文化芸術活動の促進と地域コミュニティの形成による地域課題の解決を目的に、子どもから高齢者までが参加する様々なジャンルの実演団体を運営した。

中村文化小劇場	劇団 座・なかむら (演劇)
南文化小劇場	みなみシニア吹奏楽団 (吹奏楽)
西文化小劇場	西文化小劇場オペラ合唱団 (オペラ)
港文化小劇場	みんなとみなとコーラス (合唱)
天白文化小劇場	劇団 天白月夜 (演劇)
名東文化小劇場	めいとうママ楽団オハナ (吹奏楽)
守山文化小劇場	もりっこ彩合唱団 (合唱)
北文化小劇場	The Polar Star Jazz Orchestra (音楽)
緑文化小劇場	劇団みどり (演劇)
熱田文化小劇場	オペラ歌唱塾 (オペラ)
千種文化小劇場	Chikusa Round Voices (ゴスペル)
中川文化小劇場	合唱団クローバー (合唱)
瑞穂文化小劇場	子どもオペラ劇団 瑞穂コペレッタ (オペラ)
昭和 cultura 小劇場	子どもミュージカル劇場 show-Wa! (ミュージカル)、 名古屋昭和交響楽団 (オーケストラ)
市民ギャラリー矢田	プラモデルさくせいラボ PLABO (プラモデル)

4 スマイルギフト

文化芸術の力を活用して地域の課題を解決することを目的として、ひとり親家庭など経済的支援を必要としている子どもたちを劇場に招待し、公演鑑賞の機会をプレゼントした。

会場／アマノ芸術創造センター名古屋始め17施設

参加対象／ひとり親家庭の親子、支援施設の子どもたち

連携先／母子生活支援施設、児童養護施設、乳児院など

招待枚数／484枚

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので、附属明細書は作成しておりません。